



医薬品のインターネット購入 手軽だけど要注意！

一般用医薬品はインターネットでも購入できますが、解約手続きが容易でなかったり、返金保証の条件がわかりにくかったりするため、慎重に購入することが必要です。

【相談事例】

- 動画配信サイトの広告で見た手足のしびれが取れるという医薬品をお試しのつもりで注文した。発疹等の症状が出たため医師に相談したら使用を止められたので返品を申し出たが、定期購入なのですぐには解約できないと断られた。
- 解約希望を伝えたら、返金保証を受けるには6回の継続購入と利用した商品の箱・容器・利用明細等のすべてを返送することが必要と言われた。



アドバイス

- ◆体調に異変を感じたときはすぐに使用を中止し、購入時に情報提供された相談窓口にご連絡するとともに医療機関を受診しましょう。
- ◆医薬品を使用し身体の不調が生じて、当然に定期購入を解約できるわけではありません。購入前に、その医薬品を使用することに問題はないか、定期購入の期間にわたり継続して服用する必要があるか慎重に検討しましょう。
- ◆トラブルになった場合に備えて、広告表示や最終確認画面のスクリーンショットを撮り、契約時の条件を証拠として保存しておきましょう。

※困ったときはすぐに消費生活センターや市町村の消費生活相談窓口にご相談ください。
消費者ホットライン「188（いやや）」番で最寄りの消費生活センター等につながります。